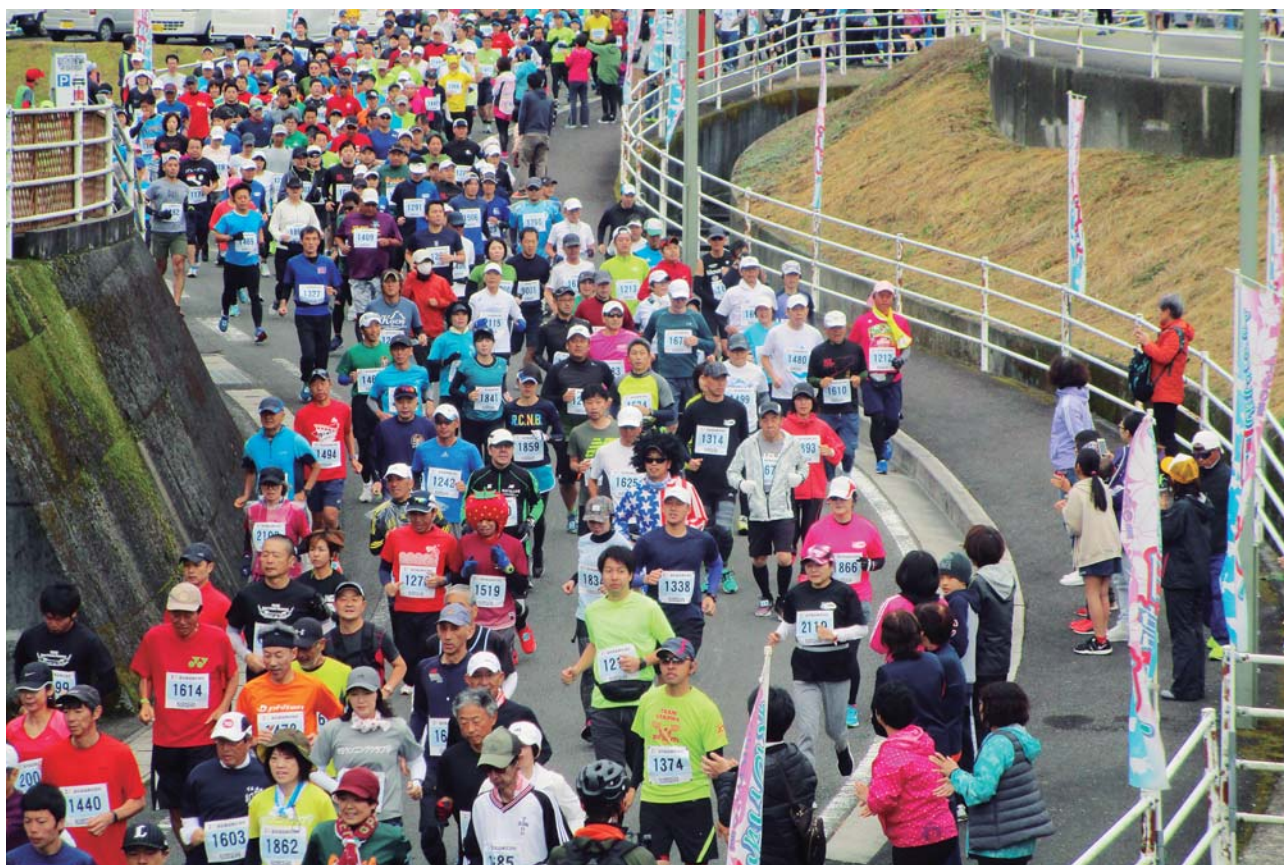


ひだか HIDAKA GIKAI DAYORI 議会だより

第177号
令和2年1月31日



ランナーが駆け抜けていくひだか茂平マラソン

行政報告	2～3P
審議したこと・決まったこと	4～5P
請願・陳情・第4回臨時会	5P
委員会活動	6～8P
一般質問に7氏が立つ	9～15P
議会日誌	16～17P
編集後記	17P

行政報告(要旨)



戸梶眞幸村長

床上浸水対策特別 緊急事業が再評価

11月13日仁淀川地域学識者会議が開催され、日下川新規放水路について、工事を進めるにおいて、事業再評価が必要であると判断された。

内容は、想定を超える軟弱地盤に対して、より安全度の高い工法で工事を進めるために、工事費の増加・工期が延長となった。
日下川治水安全度の向上に、早期完成を目指して事業を推進することを会議の中で決定した。

日下川新規放水路 が「インフラツーリズム」候補に

ダムなどの大型公共施設を観光資源として生かす「インフラツーリズム」に国土交通省が、四国地区代表2カ所のモデル候補地区として、日下川新規放水路を選定した。

これは、日下川新規放水路が、国内最長級である放

水路トンネル建設の高度な技術見学に合わせて、地元農業やオムライス街道等と連携した取り組みが評価され選定されたと考える。
今後、関係機関等と連携し、村の魅力倍増に向けて取り組みを進めたい。

セブンイレブン 日高村本郷店と 村が相互協力

11月22日に株式会社セブンイレブンジャパンと日高村が、高齢者や子ども等の見守りを必要とする方々が



仁淀川地域学識者会議

住み慣れた地域で安心して、生活できる地域づくりを目指すことを目的に、協定書を締結し、「セブンあんしんお届け便」の移動販売を開始した。
セブンイレブンの業務に支障のない範囲で見守り活動を実施し、その営業活動内で、要支援者に異変を察知した場合は、村や警察などに通報する。また認知症サポート・養老に取組む、高齢者の雇用にも努める。
今後は、他の移動販売と併せて地域の買い物支援等ができるように連携していく。



セブンあんしんお届け便出発式

ひだか茂平マラソン 1千214人が完走

11月24日に360人余りのボランティアの皆様の協力のもと、ひだか茂平マラソンを開催することができ、心よりお礼を申し上げます。

本年は、全国より1千346人の申し込みがあり、リピーターも多く、人気の大会となっている。1千214人の方が完走され、今後も魅力ある大会に努める。

日高村観光協会設立

11月1日に設立総会を開催し、日高村観光協会が設立した。

村内外の35団体が加入し、村の駅ひだか敷地内の「村の案内所ひだか」に事務局を設置し、積極的な観光振興に取り組み、交流人口の拡大を図り、定住人口の増加につなげていきたい。

高知県教育振興計画 推進奨励賞受賞

日高中学校が、第2期高知県教育振興計画推進奨励賞「チーム学校の構築」を受賞した。

日高中学校では、先生方が一丸となり、子どもたちがこれからの社会を生き抜くため学力向上、人間力向上の取り組みを進めている。

学力は全国学力テストで5年連続全国平均を上回り、人間力向上では、各行事、体験活動、地域参画での成果が上がっている。

「土佐の教育奨励 表彰」「土佐の教育 実践表彰」受賞

日下小学校の堀内克良教諭が「土佐の教育奨励表彰」を受賞し、横山美佑紀教諭が「土佐の教育実践表彰」を受賞した。

両先生は、日高の教育の振興のために多大なる尽力をされ、日々のご労苦に敬意を表し、本受賞のお喜びを申し上げます。今後ますますのご活躍を期待いたします。

秋の叙勲

前村議会議員岡本光男氏が地方自治功労「旭日双光章」を受章され、前日高村消防団長矢野孝明氏が消防功労「瑞宝双光章」を受章した。

お喜びを申し上げますとともに、ご功績に深甚なる敬意を表します。

議会議長会 創立70周年記念式典

全国町村議会議長会創立70周年記念式典において、30年以上議会議員として、地方自治の振興と住民福祉の向上に対し、多大に貢献した森下雅文議長、尾崎政

廣議員、岡本光男前議員が永年功労者表彰を受賞した。

また、尾崎政廣議員は、高知県町村議会議長会第44代会長として、町村議会の発展に尽くされた功績により、高知県町村議会議長会より感謝状を授与された。

功績が表彰される

戸梶文夫氏が「全国保護司連盟理事長表彰」を受賞した。

正岡美知男氏が「四国地方保護司連盟会長表彰」を受賞した。

堀地正氏が「高知県保護司会連合会長表彰」を受賞した。

NPO法人わのわ会が、地域の活性化を図るため、創意と工夫を凝らした活動により国土交通大臣による「地域づくり表彰」を受賞した。

住民課職員森下輝夫主任が、18年余の長きにわたり村税務事務に尽力し、税務行政の公正と効率的な運営に貢献したことにより「地方公共団体税務職員自治税務局長表彰」を受賞した。

受賞の栄に浴された皆様のご功績に敬意を表し、心よりお喜びを申し上げます。ますますのご活躍をご祈念します。



高知県町村議会議長会より
感謝状を授与された
尾崎政廣議員



功労表彰受賞された森下雅文議長（右）と
尾崎政廣議員（左）

審議したこと

令和元年第4回定例会

R元.12.5~12.12

決まったこと

12月議会では、予算関係6件、条例関係7件、議員提出議案2件、計15議案と陳情2件の合計17件が決まった。

第4回定例会議案・発議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案・発議案	山中鶴幸	藤原利彦	池田雄	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	尾崎政廣	戸梶章	森下雅文	議決結果
日高村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例 会計年度任用職員制度の創設に伴い、条例を制定するもの。 施行期日は令和2年4月1日。	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決
能津保育所園舎の設置及び管理に関する条例 新しく本村に建築した能津保育所園舎について、設置及び管理運営に必要な条例を制定するもの。	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決
日高村表彰条例等の一部を改正する条例 「成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律」の交付に伴い関連条例の見直しを行うもの。	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決
会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例 会計年度任用職員制度の導入に伴い、関係条例の整備を行うもの。 施行期日は令和2年4月1日。	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決
一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 人事院勧告に基づき、初任給（大卒）1,500円（高卒）2,000円引き上げる。 給料表を平均改定率0.1%の引き上げ・勤勉手当0.05月引き上げ・住居手当等の改正・欠格条項の削除等を行うもの。	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決
日高村就業改善センターの設置及び管理に関する条例等を廃止する条例 日高村就業改善センターは供用してなく、また新役場庁舎建築に伴い、北庁舎北の公衆便所の解体に伴い、条例の廃止を行うもの。	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決
日高村食品加工センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 光熱水費の高騰により維持管理費増に伴い、使用料の見直しを行うもの。 施行期日は令和2年1月1日。	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決
令和元年度日高村一般会計補正予算（第7号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億2,330万9千円を追加するもの。	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決
令和元年度日高村国民健康保険特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ2,704万8千円を追加するもの。	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決
令和元年度日高村簡易水道特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ173万1千円を追加するもの。	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決
令和元年度日高村介護保険特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ581万9千円を追加するもの。	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決
令和元年度日高村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出予算の総額からそれぞれ67万円を減額するもの。	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決
令和元年度日高村一般会計補正予算（第8号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ400万円を追加するもの。	○	○	○	●	○	○	欠席	○	○	議長	可決
【議員提出議案】 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書案	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決
【議員提出議案】 すべての子どもによりよい幼児教育・保育の無償化の実現を求める意見書案	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決

審議したこと
決まったこと

人事

◎人権擁護委員に岡本敏子氏と前田巳千子氏の推選につき意見を求めることについて適任とした。



前田巳千子氏



岡本敏子氏

任期 令和2年4月1日から令和5年3月31日



◎加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書採択

提出者

全日本年金者組合

高知県本部

代表者 小橋則通

採決 全員賛成 採択

◎すべての子どもによりよい幼児教育・保育の無償化の実現を求める意見書の提出を求める陳情書

提出者

保育の公的保障の拡充を求める大運動高知県実行委員会

会長 田中きよむ

採決 全員賛成 採択



10月28日第4回臨時会が開催され、議案5件が可決された。

◎公の施設の指定管理者の指定について

質疑

問 村の駅ひだかの平成30年度の売り上げは2億4千万円であるが、令和2年度の目標を2億1千万円に下げた理由は。

答 令和元年度は売り上げ目標を2億3千万円に定めているが、トマトの売り上げが4・5・6月で300万円程度落ちた。「とさのさと」の影響等が考えられる。

第4回臨時会議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案	山中鶴幸	藤原利彦	池田雄	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	尾崎政廣	戸梶章	森下雅文	議決結果
日高村印鑑条例の一部を改正する条例 住民基本台帳施行令の改正に伴い条例を改正するもの。	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	議長	可決
日高村馬越南地区床上浸水対策周囲提工事の請負契約について	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	議長	可決
能津保育所新築工事の請負契約（第1回変更）について	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	議長	可決
公の施設の指定管理者の指定について （株）の駅ひだかを指定管理者とするもの。 指定期間令和元年11月1日から令和6年3月31日まで	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	議長	可決
令和元年度日高村一般会計補正予算（第6号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,325万1千円を追加するもの。	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	議長	可決

審議したこと

決まったこと

請願・陳情・第4回臨時会

閉会中の委員会活動報告

総務常任委員会



委員長 西川龍子

11月27日(水) 午前10時より

隅田住民課長より

1. 令和4年度末までにマイナンバーカード保有率100%を目指し推進。
2. 今議会提案予定の補正予算と条例改正について報告があった。

井上教育次長より

1. 村の実施事業と学校行事について説明があった。
2. 能津小廣井育心(はぐみ)さん、日高中サッカー部、中学校駅伝で

日高中男子11位女子23位と健闘・表彰、また日下小の教諭2人が、またチーム学校の構築で日高中がそれぞれ受賞。日高中卒業生の田所纏さんが山田高校より高知県予選の女子駅伝で健闘し、全国大会出場が決定したとの説明と今議会提案の議案と補正予算について報告があった。

山崎企画課長より

1. 9月20日の能津地区みらい会議について説明があり、会議開催報告を取りまとめるうえ、能津地区民33世帯に配布、周知した。
2. プレミアム商品券の状況について説明があった。令和2年2月28日まで受け付ける。
3. 今議会提案予定の補正

4. 予算について報告を受けた。土地・家屋の寄付の申し込みについて説明を受け、全委員の了承を得た。

1. 森下総務課長より
2. 下分地区での防災訓練。日高村表彰を1個人1団体に実施。



吉村徳男氏が功労表彰受賞、日高村食生活改善推進協議会が善行表彰を受賞(村表彰式)

3. 知事選挙投票率52.2%との説明があり、今議会提案予定の人事案件2件、条例制定3件、条例改正3件、条例廃止1件、一般・特別会計補正予算5件の報告があり閉会した。

経済建設厚生

常任委員会



副委員長 藤原利彦

11月28日(木) 午後1時より

大川内建設課長より

1. 国道33号交通安全対策事業の役場前より、駐在所付近の検討に伴う、現地測量調査を実施するチラシを配布した。



村の駅ひだかレジ通過 100 万人達成

2. 国道33号高知松山自動車道の整備促進について、10月29日に県土木部と仁淀川沿線自治体で勉強会を開催した。
3. 第12回仁淀川流域学識者会議が11月13日に開催され、詳細は12月5日の全員協議会で説明をする。
4. 今議会提案の補正予算について報告。

1. 谷脇健康福祉課長より
10月6日、7日の総合健診では実施者128人であった。
2. 日高村とセブンイレブンの協定書締結により移動販売が始まる。
3. 任期満了に伴う民生委員児童委員の改選が行われる。
4. 今議会提案の承認2件、一般・特別会計補正予算について報告。

**日高村振興対策
特別委員会**



委員長 戸梶 章

11月28日(木) 午後3時
より

前回委員会以降の取り組みについて

山崎企画課長より

能津地域の活動拠点「輝く能津集落活動センター(仮称)」と命名し、集落支援員2人が選任された。能津地区振興策への村の担当窓口

名越屋集会所の整備、総務課、村道上・中名越屋線の整備及び10戸分の集合住宅と宅地造成工事、建設課、集落活動センターの整備及び運営費、企画課、錦山公園の再整備、産業環境課と建設課。

また、これらの活動によ



輝く能津集落活動センター(仮称) 仮事務所

り、令和5年度までに保育園児15人と小学校児童25人以上を確保し、能津地区への移住者も10世帯30人の実現を目指すことが確認された。

大川内建設課長より

能津地区への10戸分の有料賃貸住宅と宅地造成工事及び村道上・中名越屋線の改良工事について、共に令和3年度内の完成を目指している。

松岡産業環境課長より

11月8日に村の駅ひだかのレジ通過者が100万人を記録したことで、12月8日にイベントを予定している。

日高村治水対策 特別委員会



委員長 尾崎政廣

11月28日(木) 午前10時
より

前田治水対策室長より

1. 前回委員会(8月27日)
以降の取り組み状況に
ついて

①第2回総合治水条例策
定委員会

日時 10月24日(木)
場所 日高村保健セン
ター

内容 目的・理念・定
義について

協議の内容は、条
例が目指すところ
は、安心安全なまち
づくり、そのために
住民の生命や財産を
守るための条例であ

ることを、委員全員
と確認をした。

また、規制区域内の
盛土規制や開発につ
いての協議を行った。

第2回で決められ
なかった部分は、笹
原委員長、国土交通
省の担当等で事前協
議を進め、第3回の
委員会の中で協議を
する。

②要望活動

仁淀川改修期
成同盟会日下
川改修期成同
盟会による要
望

10月8日 高

知県土木部

10月17日 高

知河川国道

事務所

10月25日 四

国地区整備

局

10月31日 国

土交通省・

地元選出国

会議員

11月7(8)日

国土交通省・地元選

出国会議員

2. 床上浸水対策特別緊急

事業工事進捗状況

①国事業 導水路工事

放水路橋付け替え工事

②県事業 河川改修

③残土処理状況

3. 仁淀川流域学識者会議

11月13日仁淀川流域学

識者会議が開かれ、事業

の再評価を決定した。

今回の再評価で工事費
は257億円となり、89億円
の増額。
工期が、令和4年度ま
での2年延伸と決定し
た。

詳しくは、12月5日の
全員協議会で国土交通省
久保所長の方から詳細に
説明をする。

日高村議会改革 特別委員会



委員長 池田 雄

10月10日(木) 午前10時
より

議論された内容は、
①令和3年3月までに議会
改革案をまとめ議長に提
出すること。

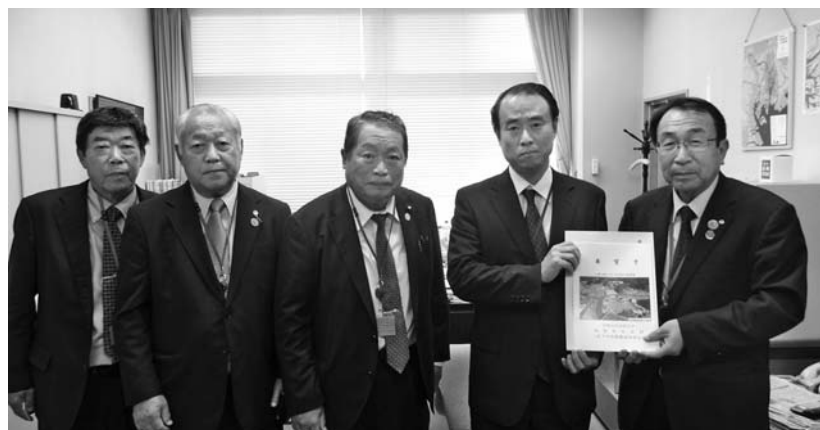
②平成29年10月に実施した
日高村議会アンケート調

査の回収率38・7%は十
分に信頼できる数値であ
ること。

③一般質問の通告は、従前
通り質問者は議長の定め
た期間内にその要旨を文
書で通告し、具体的な説
明が必要であれば定例会
の前日までに提出し、議
論構成をして一問一答形
式の意義を活かし、議論
を深めるようにしていく
こと。
以上の結論に達した。

11月20日(水) 午後1時
より

第4回委員会は、令和
2年3月までに検討すべ
き課題として、村民アン
ケートの分析、議会の災
害対策、議会の情報発信、
議員定数、議員報酬の5
項目を決定し、新庁舎に
おける議会の発信機能や
タブレットの導入等につ
いて研究を深めることも
確認をした。



日下川改修期成同盟会が国交省
水管理・国土保全局へ要望活動

一般質問に7氏が立つ



尾崎政廣議員

戸梶村長 4期目に挑戦

政治姿勢について

質問 3期11年6カ月で、本場に数多くの実績があり、村長としての役割を十分果たされているが、村長の思いは。

答弁 戸梶村長 中野村政の激動の時代の中、課題もたくさんあり、2期ぐらいでこの思いで、引き受けた経緯がある。

2期目の平成26年に大水害が起き、その水害に対して、多くの方から支援をいただき、日下川床上浸水対策特別緊急事業が採択された。これは、日高村民にとって大変ありがたい事業であり、またご支援をいただいた方々の思いに応えるために3期目をやらせていただいた。

質問 今まで残した事業、これから取り組む事業、

現在進行中の重要な事業、なかでも、住宅問題、新庁舎、能津トンネル、治水対策である。新規放水路トンネル、その他重要な課題が多くあるが、今、私に入っている情報は、村長は3期でやめると聞いているが、もう1期やっていただきたい。

また、1期続けることよって、新庁舎と新規放水路トンネルも完成する。力強く、ここで4期目に挑戦すると答えていただきたい。

答弁 戸梶村長 やりかけたことであり、ある程度のめどがつく時期までやるべきじゃないかと思う。村民の信任が得られれば、もう1期やらせていただき、課題に挑戦させていきたい。

新庁舎について

質問 ある新聞報道によれば、11月上旬に広告大手ゼネコンと地元業者JV編成の公算大と報道されているが。

答弁 戸梶村長

新聞報道されたことは、一言も言った覚えもなく、非常に寝耳に水の記事。

質問 村内建築業者の技術向上を図るためにも、県内大手と地元建築業者JVで取り組んでは。また最終完成時期は。

答弁 戸梶村長 今の段階では、県内の営業所を持つ企業と村内の事業者とのJVを考えている。外構も含めて令和3年12月までに完成する予定である。

治水対策について

質問 日下川新規放水路工事については、軟弱地盤が出て、非常に危険な状況が発生して、予定どおり進められないという状況で工期が延び、多くの予算も伴うという報告は、いつ頃受けられたか。

答弁 戸梶村長

正式には、11月13日の仁淀川流域学識者会議の結果を受けて、11月22日に詳細の報告を受けた。

その他の質問事項

質問 12月5日の整備局の説明では、当初より89億円予算増、工期についても、2年間の延伸と報告されたが、住民が一番心配するのは、工期のことだが、住民に周知する広報活動などするべき。

答弁 戸梶村長

本省において決定された段階で、村民に報告をする機会を考えている。

- 住宅問題
○能津トンネル



高知河川国道事務所長より日下川新規放水路再評価について説明

砥石谷妹背線 災害復旧



池田 雄議員

質問 砥石谷妹背線の災害復旧に向けた今後の見通しは。

答弁 大川内建設課長
12月に国の災害査定を受け、速やかに工事発注を行い、来年の雨期までには復旧したい。

質問 能津日下間のトンネルについて、現在の取り組みは。

答弁 大川内建設課長
国道33号地域に関する勉強会を関連町村で行っている。これの取りまとめを本年度中に国が行うと考えている。一定の方

向性が示された段階で、来年度には青写真ができればと考えている。

防災対策について

質問 日高村の防災対策について、戸籍や住基のデータのバックアップ体制は。

答弁 隅田住民課長
平日に日々のデータ連携を行い、カートリッジを使用し記録している。また、月に一度システム内のデータを保存、保管している。

さらに戸籍については、国が管轄している副本データ管理センターに送信し、国も情報の管理をしている。この作業を行うことで、村が管理するデータを正本、管轄法務局等が保全管理するデータを副本として、非常時でも同時に滅失する

ことを防いでいる。

質問 役場庁舎が機能を失った時の対策は。

答弁 森下総務課長
日高村業務継続計画、BCPにおいて、本庁舎が使用できない場合は、図書館に災害対策本部を置く計画である。

質問 災害時、近隣自治体との連携は。

答弁 森下総務課長
高知県内には、相互支援を主とした市町村災害時相互応援協定、また、高知県内広域消防総合応援協定、高知県中央地区消防総合応援協定を締結している。

質問 災害時の災害対策本部長の順位について。

答弁 森下総務課長
災害時応急活動時、村長不在の場合は、職務代理人として、第一位が副村長、第二位が総務課長、第三位が建設課長となっている。

質問 避難所における健康管理は。

答弁 谷脇健康福祉課長
感染予防、メンタルヘルス対策等が必要になる。日高村医療救護行動計画により、医療救護活動等が真っ先に始まり、その後、各避難所に保健師等が回っていく。

質問 ドローンの整備について。

答弁 森下総務課長
来年度導入に向けて、関連備品、講習等の費用

を来年度当初予算に計上予定である。

その他の質問事項

- 避難所の収容可能人数、備蓄食料等について
- 避難勧告判断基準について
- 学校の災害時対応マニュアルについて
- 能津地区振興策の状況について



仁淀消防による災害時を想定してのドローン飛行訓練

高齢ドライバーの安全安心を!



西川龍子議員

質問 高齢ドライバーのブレーキとアクセルの踏み間違いによる事故が多発。現在、販売の新車の約8割が自動ブレーキ等の先進安全技術を標準装備しているが、公道を走る車のほとんどが、このような機能は備えていない。

国交省は、高齢ドライバー対策として、車に後から取り付けられる安全装備の購入補助を検討している。対象年齢や製品補助の上限等を詰め、2019年度補正予算に盛り込む方針とあり、2年後には自動ブレーキの義務化や国際基準に合わせ、現行より厳格化するとあった。

国交省の補助制度の内容は、未定であるが、年金暮らしや移動困難な高齢ドライバーが、安心して設置でき運転できる方向性と願うが。

答弁 戸梶村長

高齢者の悲惨な事故が起きている。日高村でも交通事故が悪いため、車に頼らざるを得ない生活をしている高齢者が多いことから、国の補助要項等、その推移をみながら、来年度予算案の中で実施できる方向で検討する。

質問 幼児教育と保育の無償化が始まった。この国の無償化で浮いた財源を利用して、子育て支援策や定住移住を見込んだ人

口増対策に取り組む自治体の動きが始まった。保育料徴収の村内の0〜2歳児の第1子は何人か。日高村も子育て支援策として、少子化対策として、若い方々の移住定住策として、また未来への投資策として、全保育料の無償化と完全給食の実施と給食費の無償化はできないか。

答弁 井上教育次長

保育料の軽減策は、第3子以降無料、同時入所の第2子の無料を村独自で実施している。

答弁 戸梶村長

10月からの実質保育料徴収人数は0・1・2歳児の第1子の対象人数であり19人となっている。国の制度の財源を活用して給食費の無償化に踏み切ったが、単独分年間50万円近く一般財源が必要となる。徴収対象者の無償化で560万円、給食を完全給食にすると180万円ぐらいとなり、年間約1千万円から800万円が必要で一歩踏み込んだ対策は、現段階では厳しいと考える。

質問 2019年度の文科省の調査で、いじめ件数が54万件を超え、過去最多となり、高知県では前年度比で1千件以上の増加で3千426件、全国平均を上回った。不登校も全国小中学生で16万人を超え、過去最高となり、高知県内では1千59人で、全国で2番目に多かったとあった。日高村のいじめ、不登校の現状と対応策について問う。

答弁 吉岡教育長

いじめ問題は、日高中が13件、日下小が3件、能津小が3件で、いずれも暴力はなく、集団生活の中で起こり得ることや成長過程で見られることがほとんどで、早い段階で解決している。不登校では、30日以上の欠席で日高中3人、日下小1人、自宅や「茂平家」で過ごしている。学校とカルテットプロジェクトが、家庭訪問など様々な対応をしている。



適応指導教育室的な役割を持つ「茂平家」

日高村の農業政策について



藤原利彦議員

質問 減価償却資産税への対応は。

答弁 松岡産業環境課長 何らかの支援をする方向で進んでいる。詳細は検討中だが、もし条例による支援とする場合は、3月議会へ提案する予定である。

質問 トマト残渣処理への補助金はなくなったのか。
答弁 松岡産業環境課長 なくなったわけではない。ハウス園芸部会への補助であることから、個人への補助金は難しい。

質問 残渣処理については、佐川町・いの町を含めて広域で考えるべきでは。

答弁 松岡産業環境課長 J Aとハウス部会とも一緒に話をしてきたが、現実化されていない。確かに、佐川町も増えてきているので、一緒に考えていきたい。

質問 耕作放棄地を減らすために、管理機構を利用して農業委員会が再生し利用者に貸すようなことはできないか。またそのための補助金はないか。
答弁 松岡産業環境課長 そういう補助金はないが、認定農業者が開墾して利用する補助金はある。

質問 雇用の件で、個人や法人任せにするだけでなく、村として対応できないか。

ないか。
答弁 松岡産業環境課長 村としての対応では、特効薬はないが、県や国、また関係機関へも話をし、何とか解消されるような努力はしていく。

質問 村の駅も、店の大きさ、駐車場の狭さなどキヤパを考えると、売り上げや来客者数の増加は、そろそろ限界にきているのではないか。そこで、県外へ打って出るべきではないかと思うが。
答弁 松岡産業環境課長 村の駅として人員的にも難しい。個々の事業者には販促活動に力を入れていただき、その応援はするが、村の駅としては、やはり人に来ていただき、さまざまプランを考えて頑張っていく方向である。

質問 岩目地交差点改良について、産廃がらみで、地元振興対策として、佐川町でも話が上がっていると聞いたが、村からもアプローチできないか。
答弁 大川内建設課長 加茂地区自治会長の連名で、佐川町へ陳情書があったということなので問い合わせがあり、村としての考え方や、スタンスを説明した。県についても、県道部分の未改良区間の

は、年度内に完成を見込んでいます。右折レーンを含めた交差点部分の供用開始は、予算の配分もあるが、来年度末には完成すると期待している。

質問 望ヶ丘団地の道路村道化については、その後どうなっているのか。
答弁 大川内建設課長 自治会より陳情書がでており、事情を考慮した上で認定に向けて、条件整備を図っている。今後は、関係する土地の所有者に寄付登記への同意の作業を進めていく。

改良について、検討していくと聞いている。

質問 望ヶ丘団地の道路村道化については、その後どうなっているのか。
答弁 大川内建設課長 自治会より陳情書がでており、事情を考慮した上で認定に向けて、条件整備を図っている。今後は、関係する土地の所有者に寄付登記への同意の作業を進めていく。

質問 望ヶ丘団地の道路村道化については、その後どうなっているのか。
答弁 大川内建設課長 自治会より陳情書がでており、事情を考慮した上で認定に向けて、条件整備を図っている。今後は、関係する土地の所有者に寄付登記への同意の作業を進めていく。

その他の質問事項

- 議会だよりについて
- 沖名営農組合について
- シユガートマトの販路について

国道33号改良工事について

質問 日下大橋交差点の完成はいつか。
答弁 大川内建設課長 県道踏切改良について



岩目地交差点 (県道側)

予算の減額、工期の再延長の危惧はないか



森下芳文議員

質問 事業再評価に伴う説明を受けたが、原案として挙げるとのことだが、上層部で予算の減額、工期の延長の危惧はないか。

答弁 戸梶村長
仁淀川流域学識者会議

で決定された。手順を踏んでいるので、そうはならないと認識している。

移動販売のエリアは

質問 セブンイレブンの移動販売のエリアは。

答弁 谷協健康福祉課長
日高村内、毎週水曜日は下分と沖名、木曜日は能津方面の各集会所で販売の予定。

土砂災害危険地区の説明会予定は

質問 調査も終わり、説明会を行うとのことだったが、予定は。

答弁 森下総務課長
基礎調査の結果がまとまった沖名、加茂地区の土砂災害特別警戒区域に指定されている範囲に土地を所有している方を対象に、住民説明会を12月14日開催予定。
能津地区については、1月中旬開催予定。下分、本郷地区については未定。
説明会終了後に、県が土砂災害防止法に基づき

手続きを行い、レッドゾーンの指定告示。

質問 日下小学校の裏は、急傾斜崩壊対策事業を行っているが、レッドゾーンの指定から外れるか。

答弁 大川内建設課長
今の事業が完成すれば、レッドゾーンの指定にはならないと思う。

不登校を生み出す集団にメス

質問 不登校対応は、不登校を起こした子どもや、その家庭に焦点を当てた対応が主ではなかったか。必要ないとは言わないうが、不登校を生み出す集団にメスを当てていくべきではないか。



日下小学校の裏、急傾斜崩壊対策事業

日高村は、先んじて取り組んでいるが、変化の兆しがあれば。
答弁 吉岡教育長
カルテットプロジェクトを中心に就労支援も含めて、徐々にではあるが、成果は上がっている。健康福祉課の全面協力を受けている。

総合治水条例罰則規定なしで実効上がるか

質問 罰則規定について、村長は乗り気でない感じを受けたが、実効があげられると思うか。

答弁 戸梶村長
理念があるものについて、罰則はいかがなものかという意見を出した。検討委員会の中で論議される。その結論にゆだねる。

その他の質問事項

- 中小河川の浚渫
- 村道の修復
- 看板について

300有余年の治水問題の解消へ



戸梶 章議員

質問 日高村総合治水条例策定委員会による成果等を確認したい。

答弁 大川内建設課長

村民の命や財産を守るには、どの程度の洪水規模に耐え得る条例にするべきかを熟慮した結果、平成26年の12号台風規模を想定することを確認し、現時点では約2・5平方キロ圏を規制区域として、これらの区域や盛土開発の定義等についても策定委員会にて協議を進めている。

質問 放水路工事による周

辺家屋への影響を、早く把握するための計測結果等を確認したい。

答弁 大川内建設課長

国の新規放水路工事に伴う事前調査については、平成29年から平成30年度に、建物所有者数52人の個人住宅や工場、公

88mの放水路工事が進捗した状況下では、家屋等に影響を与える測定値等の報告は受けていない。

質問 同じく、工事による地下水変動等に関する計測結果を確認したい。

答弁 大川内建設課長

地下水位10地点、揚水量4地点、流量21地点、水質に関しては23地点中9地点を選定し、継続して確認しているが、異常値等の報告は受けていない。しかし、1軒の井戸水が枯れたことで、村の水

道水に切りかえて対応しており、原因等の調査をしているとの報告を受けている。

より良い村創りを目指し！

質問 日高村の社会増人口39人の実態を確認したい。

答弁 隅田住民課長

2018年の人口移動報告では、日高村への転入者数は162人、転出者は123人で39人の社会増となった。転入の実態は住居の取得が12世帯36人、特別養護老人ホームなどへの施設入居者14人、公営住宅や村内アパート等入居が15人、地域おこし協力隊3世帯6人、外国人3人について把握している。転出は公営住宅や村内アパート等から10世帯29人、また進学や就職などの10〜20代の転出者数が55人と多くを占めている。

質問 村内の空き家数等についての実態を確認したい。

答弁 山崎企画課長
平成28年度には139棟の空き家を確認しており、平成30年度末までの移住・定住施策での実績は12戸で、令和元年度末には、全15戸の空き家活用を図る見込みとなっている。今後も日高村空き家等対策に即した取り組みを目指す。

質問 現時点の自主防災組織率を確認したい。

答弁 森下総務課長

現在の自主防災組織済み数は51組織で、小地区を含め9組織が未組織となっているが、2地区からは来年度の結成を確認しており、今後も全組織の結成を目指す。

質問 現時点での耐震改修済み住宅数を確認したい。

答弁 森下総務課長

村内の耐震性が不足している住宅数1千151戸のうち、現時点では99戸しか耐震化されていない。今後とも目標値を設定して更なる耐震化を目指す。



総合治水条例策定委員会

村道の維持管理



山中鶴幸議員

沿道の支障木伐採を

質問 沿道の木々が成長し、2トントラック等が、かろうじて通行ができる箇所が各所にある。災害発生時には、早期復旧の妨げとなるのは明らかで

ある。通行に支障を来している箇所から、順次伐採を行えば、見通しも改善され、安全性も向上し、景観も良くなると思うが。

答弁 大川内建設課長

村道の草刈りや支障木は、村内一斉清掃等において、地域の方の協力により、管理され、感謝している。

しかし、近年、少子高齢化などにより、地域住民の力だけでは困難な状況になっている。

村道管理者は、安全で安心して、利用できる維持管理を求められている。少ない予算の中での対応となるが、通行に支障を来している箇所は、優先順位を付け、計画的に伐採を行っていく。

全面舗装・補修等の計画は！

質問 舗装の剥離箇所のくぼみや盛り上がりで、幼児、児童や高齢の方が、転倒をしないかと大変危険な状態である。また、盛り上がりで走行中の車

が、車体の床を擦るといったことが発生している。

そして、路面の傾斜箇所では、手押し車の高齢の方は、低い方へと進行方向をとられ、危険を感じながら通行をしている。

このような危険箇所等で、損害賠償請求等を求められる前に、全面舗装や補修を行い、安全・安心して通行のできる村民に優しい道を願うが。

答弁 大川内建設課長

局部的な補修は、単独で、直していかなければならない。広範囲の補修箇所は、村が策定している舗装個別施設計画を見直しながら対応していく。

改良住宅の建て替え

質問 新建築基準法の耐震基準を満たしていない西田、光岩、西ノ越の改良住宅は、公営住宅等長寿命化計画策定の中で、建て替えの方向で検討をしているとの答弁があった。

早期の建て替えを願うが、入居者は、いつ発生するか分からない南海トラフ大地震に、日々怯えながら暮らしている。国、県の動向もあるが、スピード感をもって取り組みをお願いするが、進捗状況、内容等をお聞きしたい。

答弁 大川内建設課長

議会並びに入居者に聞き取りもし、最終的な建て替えの計画に向けた条件整備を図っていく。

現在、改良住宅に60戸の入居がある。建て替え開始予定年度を令和5年度からと考えており、今後、計画の見直しも必要となるが、現在の計画は、5年度より4団地を4年間で建て替える計画としている。



建て替えが待たれる西ノ越改良住宅

議 会 日 誌

10 / 2

四国四県村長議長大会
森下(雅) 議長

5 県選出国会議員と町
村長町村議会議長と
の意見交換会
森下(雅) 議長

高知県町村議会議長
会臨時総会
森下(雅) 議長

6 能津地区運動会

森下(雅) 議長
戸梶・横山
池田・山中

7 村表彰審査会

森下(雅) 議長
西川

8 日下川改修期成同盟
会高知県土木部長要
望
森下(雅) 議長

9 高幡町村議会議長会
親睦体育大会
戸梶・西川欠席

10 議会改革特別委員会

池田・藤原・尾崎
横山・戸梶
森下(雅) 議長

政治倫理審査会

尾崎・横山・戸梶
藤原・山中・
森下(雅) 議長

11 高知県町村議会議長
会70周年記念式典

西川欠席

議会広報発行調査特
別委員会
西川・山中・藤原

森下(芳)・野村
森下(雅) 議長

16 四国地区町村議会議
長会研修会

野村・西川欠席

17 仁淀川・日下川改修
期成同盟会要望活動

森下(雅) 議長
尾崎

21 指定管理者選定委員
会

野村・戸梶

23 日高村拠点施設内覧
会

森下(雅) 議長
戸梶・尾崎・池田
山中

24 総合治水条例策定委
員会

森下(雅) 議長
尾崎・森下(芳)

例月現金出納検査

野村

25 トップセミナー

藤原・池田
森下(芳)

仁淀川・日下川改修
期成同盟会整備局要
望

森下(雅) 議長
尾崎

27 防災訓練

野村・西川欠席

28 臨時会・全員協議会

西川欠席

議会改革特別委員会

池田・藤原・尾崎
横山・戸梶
森下(雅) 議長

29 定期監査

野村

31 / 11 / 1

日下川改修期成同盟
会国要望

森下(雅) 議長
尾崎

11 / 1

戦没者追悼式

森下(雅) 議長

3 村表彰

森下(雅) 議長
戸梶・尾崎
森下(芳)・池田
山中

7 / 8

仁淀川改修期成同盟
会要望活動

森下(雅) 議長

8 関東高知県人会

森下(雅) 議長

9 土佐市制60周年式典

森下(雅) 議長

11 国道33号整備促進期
成同盟会高知県協
会要望活動

森下(雅) 議長

12 / 14 県選出国会議員と
町村議会議長との意
見交換会・第63回全
国町村議会議長会全
国大会・第13回高幡
町村議会議長会県外
研修

森下(雅) 議長

13 仁淀消防組合議会

尾崎・横山・池田

20 政治倫理審査会

尾崎・横山・戸梶
藤原・山中
森下(雅) 議長

議会改革特別委員会

池田・藤原・尾崎
横山・戸梶
森下(雅) 議長

27 総務常任委員会

西川・池田
森下(雅)
森下(芳)・戸梶

治水対策特別委員会

尾崎・戸梶
森下(芳)・池田
山中
森下(雅) 議長

28 経済建設厚生常任委員会

藤原・尾崎・横山

山中

森下(雅) 議長

振興対策特別委員会

戸梶・池田・尾崎

横山・藤原

森下(雅) 議長

議会運営委員会

戸梶・藤原・尾崎

横山・森下(芳)

森下(雅) 議長

29

議会広報研修

西川・山中・藤原

森下(芳)

森下(雅) 議長

仁淀川広域市町村圏事務組合議会

山中・藤原

12 / 1

第30回「障がい者の日」のつどい・第31回日高村ボランティアまつり

森下(雅) 議長

戸梶・尾崎・西川

横山・森下(芳)

山中

3 交通安全運動打合せ

会 森下(雅) 議長

5 / 12

日高村議会第4回定例会

例会

16 議会広報発行調査特別委員会研修

西川・藤原

森下(芳)

森下(雅) 議長

19 日高村佐川町学校組合議会定例会

森下(雅) 議長

西川

23 日高村防災会議

森下(雅) 議長

森下(芳)

24 政治倫理審査会

尾崎・横山・戸梶

藤原・山中

森下(雅) 議長

24 能津保育園落成

野村欠席

中央西部焼却処理事務組合議会

西川・藤原

24 仁淀川下流衛生事務組合議会

山中・横山

25 仁淀消防組合議会

尾崎・横山・池田

編集後記

読んでもらえる議会だよりに変身

今年も、2回研修を重ね、ごみ箱に捨てられない「議会だより」に改革を目指して、以下のことを申し合わせました。

1. 文字数を少なくするため、1見出し15行を限定とする。
2. 1見出しごとに写真を載せて分かりやすくする。
3. グラフなどを活用して、見て分かりやすく工夫する。
4. ページ毎に小見出しをつけて分かりやすくする。
5. 人物写真を活用して、親しみやすくする。
6. 一人当たりのページ数も2ページを限度として工夫する。(議員の一般質問)

変身への努力に村民の声を

私たちの工夫の跡を、議会が身近なものになってきたと、評価していただけるか期待半分、不安半分、率直な声をお寄せいただければこの上ない喜びです。村民の声に応える議会を目指して努力を続けることをお約束します。



町村議会広報研修会



令和2年 成人式

発行責任者

議長 森下 雅文

議会広報発行調査特別委員
会へのご意見・ご提言等
を、よろしくお願い申し上
げます。

次回議会は、3月
5日(木)午前10時に
開会の予定です。
お気軽に傍聴に、
お越しください。

「日高村議会だより」は、資源
保護のため再生紙を使用し
ています。